

市長タウンミーティング概要（河原口自治会館）

令和6年3月9日（土）13:00～14:10

○ 意見交換

〔質問〕

厚木駅は昔「相模川に一番近い駅」というキャッチフレーズでアユ釣りや河畔公園の花見に来る人でにぎわっていたが、現在は昔と比べにぎわいが少なくなったと感じる。マンションが建設されても、駅周辺が発展していないため、にぎわいは少ないままである。そこで、川の観光資源を生かした自然豊かな開発をお願いしたい。中新田地区の再開発にあたっては施設の建築だけではなく、自然に着目した開発をしていただきたい。

〔回答〕

事業者と協定を結び、市で一部の河川敷を借り上げて整備を行い、河川敷に憩いの場を作る予定。今後、厚木駅周辺が活性化していくと考えている。中新田丸田地区の区画整理については、質が高く特色あるものになるよう、自然に配慮しながら検討していきたい。

〔質問〕

中新田丸田地区の開発に係る保育園や幼稚園の体制について伺う。人口増加に伴い、保育園や幼稚園の数が足りないのではないかと懸念している。子育て世帯のために、厚木駅周辺への保育園や幼稚園の建設をご検討いただきたい。

〔回答〕

保育園や幼稚園は現段階では足りていない。海老名駅や市役所周辺に民間保育園の建設について調整をしているが、将来的な人口減少を懸念してか民間はなかなか設置とならない状況である。一時的にでも公設民営の保育園を設置することを視野に入れ、場所や規模について検討していく。

〔質問〕

海老名駅東口のバスロータリーについて。地震といった災害発生時、私は耳が聞こえないため情報が届かない。そのような時、災害情報が文字等で視覚的に分かる掲示板があれば安心して生活することができる。災害時、文字による情報提供があれば、聴覚障がい者も何が起きたか把握することができるのではないかと懸念している。

〔回答〕

災害時の聴覚障がい者に対する周知方法は重要な問題である。海老名駅だけではなく、他の駅においても必要である。災害はいつ発生するかわからないため、スピード感をもって対応していく。ご意見はしっかり受け止める。

〔質問〕

洪水発生時、河原口自治会館は3メートル浸水すると予想されているが、住民への周知がされていないと感じる。近隣市では電柱に浸水区域の標識が設置されている事例があるため、海老名市においても設置を検討していただきたい。

〔回答〕

相模川の河川氾濫による浸水は上流から来るため、浸水するまでには猶予があり、その間に避難指示を検討する。浸水区域に関係なく避難指示が出た場合は避難していただきたい。

台風19号では避難所が混雑し避難できない人がいた。この経験を活かし、避難所の細分化やスマートフォンで避難所の混雑状況がわかるようにするなど進めている。またハザードマップによる周知徹底を図りつつ、標識の設置についても研究していく。

〔質問〕

河原口御手作第一公園の線路側にある通路が金網で仕切られているため、通り抜けできない。防犯の関係上、切られているとのことであるが、通り抜けできれば便利になるのではないかと。ぜひご検討いただきたい。

〔回答〕

こういった問題は、開発時に協議した内容によって実施可否が変わる。当該通路は、管理組合や自治会等に通り抜けできるようにならないかと相談する。

〔質問〕

総合福祉会館や文化会館周辺にある小田急線高架沿いの田んぼや駐車場が隣接する道路の交通量が多い。事故が起きないように歩道を広くしていただきたい。また、用水路の側溝に蓋がない場所には蓋を設置していただきたい。

〔回答〕

該当する道路は拡幅計画がある。上郷河原口線のアンダーパスを整備後、南北の利便性を図るため道路をつくる予定。用水路の蓋については、十分配慮していきたい。

〔質問〕

自宅の横にある用水路が長い間整備されていない。水路内に土がたい積し、草が生えてきている。整備をしていただきたい。

〔回答〕

水路用地で使用されていないものは払下げなどの対応をしており、現在残っている用水路についてはコンクリートの暗渠にする等の対応をしている。当該水路は現場確認を行い、対応を検討する。

〔質問〕

ららぽーと周辺に自転車専用道路があるが、それ以外の地域では見かけないため自転車専用道路を増やしていただきたい。

また、歩道が整備されておらず高齢者が歩きづらいため、対応していただきたい。

〔回答〕

自転車専用道路については道路に一定の幅員が必要なことから、新しい道路をつくる際は可能な限り設置していきたいと考えている。

歩道の状況について、市でパトロールを行っており、そこで発見した箇所はできる限り対応している。自治会要望をいただければ、スピード感をもって対応する。